

平成 20 年度市政懇談会会議録〔横地地区〕

日 時 平成 20 年 8 月 24 日 19:00~
会 場 横地地区センター
参加者 44 人

市長からの市政報告のあと、参加者の皆さまとの懇談(質疑応答)に入りました。

懇談(質疑応答)

横地地区自治会長

すでに提出してございますが、ここでは時間の関係上、質問事項を読み上げるだけにします。

まず 1 番として、今年 4 月提出の擁壁工事(崖崩れ防止)についてということで、事前調査は完了したと思いますが、着工予定時期及び完工予定時期を教えてください。

2 番目、奥横地の河川敷の管理。住宅敷地に隣接する上記の平坦地若しくは傾斜地の雑草が住環境を阻害しております。市で除草等の管理をしていただけないか、または住民が花壇や植栽等に利用出来ないかご指示をください。

それから 3 番目として、テレビデジタル化対応について。共同アンテナの設置や共同組合の設立等について市の綿密且つ積極的な関与・ご指導をお願い致します。

以上 3 点でございます。よろしく申し上げます。

市長

最初に、奥横地地内の擁壁工事につきましての要望でございますが、この急傾斜の崖崩れの防止につきましては、行政がやはり皆さんの生命と財産を守るために重要な施策として今位置づけをしております。今お話しにありましてとおり、議会がまた 9 月に入りまして行なわれる訳でございますが、やはり補正で対応したいとその様に考えております。当然議会に通らなければ駄目ではありますが、私の方としましては 9 月補正に反映させていただきたいとその様に考えております。その中で、補正が通ればですけれども、業者を早期決定して、また地元の自治会の方にお話をさせていただきたいと思っておりますので、その時には、またいろいろとご協力の方のお願いをしたいと思っております。

次に川の管理につきましてですが、これは菊川市内の多くの所から、河川清掃について、河川愛護について話しが出来ますが、1 つは是非にですね、河川愛

護・河川管理につきましては、出来るだけ地域の皆さんにご協力をお願いしたいというのが基本的な考えであります。やはり、国の管理・県の管理・市の管理と、それぞれの河川によりまして管理する所がある訳ですが、非常に限られた財政の中ではありますので、今までずっとずっと改修同盟会の皆さんが大変なご苦勞をされて、やってきていただいて感謝するところではありますが、出来れば除草等は地元の皆さんにお願いが出来ればと考えております。また堤防の利活用につきましては、非常にこれは難しい所がございます。1つは、河川管理というのは建設省、あるいは県、あるいは市が管理している訳ではありますが、やはり災害があった時の堤防の機能というのが1番重要であります。景観の必要であるし、環境も必要であります。万が一の大雨の時の洪水対策というのが1番大切でありますので、是非、もしこんな事やってみたいとか、やったらどうかという話がございましたら、是非建設課の方にご相談をしていただきたいと思っております。各地区で桜の木を植えたいとか、あるいは自分たちで植樹をしたいとかといういろいろな環境面で考えていきたいという人も沢山ございますので、一概に良いとか悪いとか言えませんので、是非その様なことがございましたら、建設課が河川の管理の担当をしておりますので、またお話をさせていただきたいと思っております。

この地デジにつきましては、2011年にアナログ放送が終了して、地デジがスタートする訳であります。これは今テレビでやっておりますが、いろいろと今度はデジタル化になりますと、市民の皆さんにも少なからず影響が出るということも事実でございます。菊川市におきまして、この地デジになった場合の共聴アンテナの所が、今私共が把握している所として23箇所ございまして、横地地区におきましても、奥横地地区の方が共聴アンテナを利用してテレビをご覧になっているということも、報告は私の方で担当から聞いております。市では各地区にお伺いしまして、この地デジ対応というものをさせていただいておりますが、それぞれの地域によって今までの経過がございますので、また是非、担当が今日来ております企画政策課が担当窓口になっておりますので、相談をしていただきたいと思います。いずれにしましても、この地デジは国策でありまして、一大事業になりますので、菊川市としましても国の動きを見ながら市としての対応というものを、これからしていきたいとその様に考えておりますのでよろしくお願ひしたいと思っております。

奈良野 男性

奈良野自治会では、毎月班当番で防災器具の点検ということでやっております。エンジンの掛け方とそれから消火栓が7箇所あるんですが、その調子の状態ということで点検をしているわけですが、この中に六班の所ですけれども、

県道で側溝よりも 1.2～1.6メートル内側、センターライン側に入った所にあるんです。そこで蓋を開けて水をチェックするんです。それから出来ればポンプを付けて出水というのを年に2回ぐらいやりたい訳ですが、これをやる為には車を20分くらい止めなきゃならないという状態になっていますので大変危険です。これをやらないとまたいざという時に、この前沼津でありましたね、津波の点検やったときに、カッターナイフが刺さってただけで全然動かなくなってしまったと、そういう風な事があってからは大変ですので、毎月こういう事をやっているんですが、それが完全に出来るのかってことで、出来ましたら側溝の隅に移設するか、または市役所の東側の所にですね、地上式という上に出ているのがあるんですが、ああいった様に設置換えしていただければと思います。

それから2点目ですが、今度は掛川浜岡線の奈良野の上平川に近い所の三貴金型の所ですが、あそこの県道の東側になるんですけど、水路が1メートルちょっとぐらい深くなっていて、それで蓋も何も無くて、市役所内に提出するのは写真を出してありますけれども、それで測っている訳ではありませんが、年に1度ぐらいは車が突っ込んだりするというので、この県道が危険と言うことで、静岡県の反射板での危険だという物も付けてあります。付けてひと月もすると車が当たって曲がったりということで非常に危険です。地元としてはこれに蓋をしていただいて、上を出来れば歩行者はそこの所を歩ける様な形にいただければと、そういうことで2点要望致します。よろしくお願いします。

市長

奈良野地区の皆さんにはいろいろと掛浜バイパスについてありがとうございます。まず消火栓の件ですけれども、基本的には地元の皆さんにも確認をしていただいてありがとうございます。消防署の方でも定期的テストをしておりますので、またその点もご承知をしていただきたいと思います。確かにあそこの所を見させてもらいましたが、非常に危険でありますので、今すぐそこ消火栓を、当然水道から直さなければならぬものですから、すぐ今この場で分かりましたと言うことは出来ませんが、とにかくそこの消火栓が作動するかどうかということにつきましては、消防署の方できちんと確認しておりますので、また奈良野の皆さんにも必要であれば消防署の方からそこら辺の対応について説明させていただきたいと思います。それから今言った消火栓の取り扱いにつきましても、いろいろなトラブルが全くならないとは、やっていただくのは結構でございますが、水が汚れたりとかあるいは消火栓を使っていたらその管が破裂ですね、ウォーターハンマーと言うんですが、そういう事があつたりするということですので、是非やる時には慎重にやっていただきたいと思います、こちらはお願いでございますが。当然消火栓というのは重要な施設でございますので、

また1度奈良野地区のその消火栓についてはあり方と言うか、また考えておきたいと思いますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

それからもう1つの道路の所であります、確かに三貴金型さんの前というのは、危険防止の棒が立っていたりします。地元からもそういった要望をいただいておりますので、これは県道になりますので、戻りましたら地域から強い要望があったという事は、再度県の方には話をさせていただきたい、そのように思っておりますのでまたよろしくお願ひします。

横地地区自治会長

段横地からの要望事項です。住宅に近接する牛淵川堤防道路の内、段向橋から前川橋までの川の南側道路だけが舗装されておりません。出来れば舗装をお願ひしたいです。あそこだけが舗装出来ていないのは何か特別な理由があるから出来ないのでしょうかというのが段横地自治会からの質問あるいは要望事項でございます。よろしくお願ひします。

市長

ご質問の堤防道路は、国土交通省の河川管理用道路ということで位置付けられているということで聞いております。従いまして、現在は一般の方の通行はご遠慮いただいているということでありまして、今このようなご質問をいただいた中で、国交省に問い合わせしたところ、現時点に於いては一般開放するという計画は無いということでございます。地元の皆さんがどのような形で使っているのかは、私も把握はしておりませんが、国の管理の河川でありますので、国の方では今その様な状況だと聞いています。またどうしても地域の皆さんの強い要望がございましたら、また国の方にお伝えしますけれども、先程申しましたように国の管理というのは、利便性と安全性というのが非常に相反する所がございますので、そういった状況があるということもご理解をいただきたいとその様に思っております。また、こちらの河川の方も建設課が窓口になっていきますので、詳しい内容につきましては、建設課の方にお問い合わせいただきたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。

横地地区自治会長

段向橋道路橋設置につきましては、先程市長さんの総合的な説明の中である程度分かったんですけれども、今年の保育園のPTAの総会の会場からも父兄の方から、喫緊の問題として要望がございました。ですから、ここに書いてある通り、調査費の予算計上が決定したけれども、具体的な工事着工時期・完工予定時期を教えてください、ということが1つ。

それから、河川愛護の日の河川草刈作業の奉仕については、積極的に協力することは全くやぶさかではありませんが、特に小出川の中州の葦等の除却運搬作業は、見てみれば非常に重労働で且つ危険が伴います。牛淵川共々ですね、中州の土砂の除去とか葦等の除却については、あるいはその浚渫については、市の方で重機等で対応できないでしょうかと仰うことでございます。

それから。JA夢咲農協横地支店の退去後の土地建物利用についてということで、上記物件は横地の中心地で、且つスクールゾーンの一部で絶対に公共的物件として確保しておく必要があるかと思えます。是非とも市の所有物件として確保をお願いします。以上3項目お願い致します。

市長

まず段向橋の歩道橋設置についてですが、私がここの市政懇談会に来て必ず出る、出たお話しでございまして、やはりこれも通学路ということで私も気にしておった所でございます。その中で、今年度測量設計調査を予算計上させていただいて、測量業者も決定したところであります。今後の予定につきましては、本年度橋梁の設計を行なって、その後国土交通省と協議を進めることとなります。協議が完了しだい工事着手となるわけでありますので、もう少し時間をいただきたいと思えます。ちょっと話が逸れますが、市役所の前の横断歩道に立っていらっしゃたら、女性の方から「市長さん。」と声を掛けられまして、「早くあれをやってもらいたい。」と直訴されました。その時にも、子供さんも一緒にいたものですから、「今年度は予算計上して、そしてきちんと対応させていただきます。」ということで話をさせてもらいました。今お話ししましたように、いろんな所管の所があるものですから、今年度決めて来年度着手出来ないということは、私共も面映いところがあるんですが、そういった流れの中で今担当課も対応しておりますので、もう少し時間をいただきたいと。もうこれで測量の方がスタートしましたので、きちんとまた年次計画を立てて進めさせていただきますと思えます。その時には地元の方にも出向きまして説明会を開催させていただきますと思えますので、よろしくお願いをしたいと思います。

次に河川愛護の件で先程お話ししましたが、中州にある葦とか土砂の撤去につきましては、これは河川管理者の方で、国あるいは県に対して浚渫を行なう、これはやはり川の流量とか、あるいは流域面積というものをきちんと確保しなければいけないものですから、そういった事情があればこちらの方で国・県に申し上げて対応するようにはしていきます。当然河川管理の建設課におきましても、そういったことには注意しておりますので、また地域の皆さんから州が溜まっているとかありましたら、またご一報いただければ対応します。

次にJA横地支店の撤去後の跡地利用についてでございますが、現在JA各

支店の統廃合進みまして、6地域のJAを11月にクローズすると聞いております。土地利用につきましては、横地地区においての小学校が近いですし、消防の蔵置所も近いし、保育園も近いということがありますので、今後の利活用につきましてはどの様な形がいいのかということは、自治会の皆さんの意見を聞く中で、その考えを打ち出していきたいと思います。今このようなJAさんの跡地利用につきましては、横地地区だけではなくて他の箇所でも5つございますので、当然そこら辺の事を考えながら、地域の皆さんのいろいろな考えを聞きながら、これからJAの跡地についてはもちろんJAさんの土地ですから、JAさんともお話をしながら決めていきたいと思います。

奥横地 男性

今事務長をやっているんですが、昨年10月学童保育をやるということで4月から始まったんですが、非常に部屋数が少なくて今隣りの部屋を専門に使っているんですが、今年は保育園の耐震工事があるということで、3歳児・4歳児・5歳児の3クラスがまたここでやるということで、非常にまた狭くなって困ったなど。それは何とか乗り越えていかないといけないと思っているんですが。私あの17年の加茂に出来た時、中央児童クラブですか、あの時行ったんですが、やっぱりちょっと狭いなって感じはしたんです。やっぱり人が増えちゃってね。去年の10月どうしてもこれでやりたいと言うものですから、今8名来てやっています。夏休みは14名来ているんですが、1部屋ではどうしようもないものですから、この集会室の中でも大暴れをしております。これから何年ここで学童保育をやるか分からないんですが、なるべく早く何処かへ移動してもらおうという事を是非お願いしたいと思います。やはり一般の人が使うのが地区センターの目的であるものですからね。学童保育が何年も居てもらっては困るかなという感じがしていますのでよろしくお願いします。

福祉環境部長

ただ今の放課後児童クラブの関係ですけれども、確かに今事務長さんのおっしゃいますように、地区センターの目的はあくまで地域の皆様方にご利用いただくということでありまして、放課後児童クラブにつきましては一時的に施設をお借りしているという状況であります。私共の考え方としましては、あくまで学校の空き教室をお願いしていきたいというのがまず第一であります。それがなかなか難しいことであれば、学校の施設内にそういった施設を建設していきたいという様な考え方です。方向性はそういうことで今持っておりますので、地区センターの利用状況に大変ご迷惑をお掛けすると思っておりますけれども、今しばらく時間をいただきたいとこの様に思っておりますのでよろしくご

理解いただきたいと思います。

奥横地 男性(再質問)

大体何年後ぐらいってというのが頭にあるんですか。

福祉環境部長

何年後ぐらいと言われると今はあれなんですけれども、横地小学校も今校舎の関係の計画を持っているということを知っておりますので、それも教育委員会とも検討しながら進めてまいりたいと、こういう風に考えております。

奥横地 男性

3・4年前のこの会場でも申し入れまして、この度地元説明会が開かれまして、前に出していただけたという事で非常に有り難く思っておりますが、それは大井川用水の菊川左岸灌水、谷田大池の調整池としての機能を持たせる工事、それから水路の全面的な補修ということで、いよいよ20年の10月着工、22年の2月までという事で、かなり大規模な工事が行なわれる説明がありました。それについては昭和54年でしたか、横地小学校の運動場の拡幅工事、東側の山を取って谷田大池の堤防の内側に運んで補強工事をした訳なんですけれども、それが16年の大崩落によりまして、その後谷田大池は15万立米という当時小笠郡下では最大の貯水量を誇る池と言われておりました池ですけど、人力によって明治37・38年頃、もっこを担いであそこまで堤防を築いたものです。それが重機による大々的な土木工事でコンクリートの内張りを貼ったのが、壊れてしまったということで、その堤防の完全な補修、そして大井川用水の調整池としての機能、水路から水を掻い込んだり、谷田大池の水を水路に流したりというポンプの設備をするということで、それに伴う前工事として重機等の搬入路を病院の所の牛淵川を越えて東側に150メートル行った所、温室があるわけですが、あそこから一直線の農道があるわけです。それを拡幅してやっていただけると言う事で、当初の説明では、拡幅したのをまた撤去して、元の道に戻して終わりにしますという説明でしたが、そのまま存置して、将来利便性を高めるために残していただけたということでありがたく思っております。ついでに、1番問題になっているのは入り口の橋ですけども、前にも申し上げたかどうか、15年か20年前に、若者の乗った乗用車が激突して何人かの死亡事故あって、その時コンクリートの橋に亀裂が入っています。今度25トンの重機が、重量車両が工事へ出入りするということで、両サイドを仮設として拡幅して入口を確保する。現在橋の幅は3メートルでございます。それともう1つの奥横地川に杉ノ谷橋という橋が架かっておりますが、この橋も非常に狭くて重機が通

れないということで、その橋については下流に仮設橋と造って、それで工事完了し次第撤去してしまうと言う。地元としてはなるべくその拡幅された道及び橋梁等については、そのまま将来地元の利便性を高めるためには残していただければ有り難いということですが、なかなか厳しい財政状況とか検査・監査の中でそれでは通らないという国当局のお話がありました。せめて入口の橋については、以前私達の農協のユニックがコンバインを載せてきたら、後輪を落としてしまって、あわや新車のコンバインを下に落として潰してしまうところだったんですが、道が現在でも大体5メートルぐらいに見えるわけですけども、両サイド草が生えておりますけれども。非常に見えにくい橋で、一般通行車両もかなりこれから、さらに中の道が広がってそのまま撤去して元に戻すとなれば、後輪を落としたりする危険な状態になるものですから、せめて県道からの入口の橋については両サイド、耐用年数があるようでしたら残していただけるように国当局と話しをしていただきたいと思います。出来ればガードレールの仮設みたいなものでも良いものですから、一般車両の安全を確保していただくと有り難い。これは要望ですけどもよろしくお願いします。

市長

今の件はちょっと戻りまして詳しく事が分からないものですから、谷田大池についてはご迷惑をお掛けしまして、やっと国営でやってもらえるようになったものですから、地元の皆さんご協力をありがとうございました。

建設経済部長

今のお話伺っております、農林課の土地改良係の方に関係局と調整するようにと、一応地元の要望をきちんと伝えて、出来るだけ地元の要望に沿うような形でもって出来ないかと言うことで今担当局の方に国の方と協議するよう指示はしておりますので、今しばらく時間をいただきたいと思います。よろしくお願いします。